


平成19年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(1年目)案件:2007年11月分

番号	実施団体名／今月の事業実施状況／担当者のコメント
1.	宮城県商工会連合会(NARUKOブランドプロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>11月26日(月)第3回ワークショップ</p> <p>●デザイン案をもとにした試作品について 桂・梅田両氏が作成したデザイン案に基づき工人が作成した試作品(漆塗り部分が未)について出席委員の中で協議を行った。</p> <p>【以下委員からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 木地を作り、それから塗りの作業には入ったほうが作業効率が良い。部品と部品のつなぎ目がぴったりはまるか心配だったが無事に出来た。 ☆ キャンドルスタンド(球形)も上手に出来たと思う。塗りが入った時にどうなるか。 ★ 模様を入れるのは一発勝負。ある程度試作を重ねて熟度を上げたい。 ☆ ボーダーと(こけし的な)柄が混じっているのは面白い。 ★ 絵付けや塗りが入ると作品の出来栄は変わってくるだろう。 木目が美しいので、何とか生かせないか？ <p>桂氏より、また今後新しいデザイン案(アイテム)を提案し試作を進めて行きたいとの意見があった。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>ある程度形が出来てきたので一安心している。機械に頼らず全て手作業で行っているということなので、そうした点も製品の「強み」になるだろう。また現状は仕掛品(漆塗工程が未了)のため、それが終了すれば製品に荘厳さが増してくるだろう。</p>
2.	梁川町商工会 (JKB ジャパンニットブランドプロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p><担当者のコメント></p>
3.	足利商工会議所 (“足利幕府”プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>○11月2日(金)繊維サポート部会を開催。報告事項は次の3項目。①日商主催のセミナー結果(JAPANブランドマーケティングセミナー)②茶の湯の勉強会の資料提供③アルミサポート部会の進捗状況(茶道具の試作品を依頼の他、コシノジュンコ氏企画のランチョンマット、箸置き、行灯の3アイテムを現在試作中。協議事項は次の2項目。①キー合わせについて(バサラとは何であるか/足利幕府とは何であるか・否かをメンバーの考え方を統一。年度末までのスケジュールを決定。②生地素材の進捗状況(あしぎぬ、トリアセテート他5種類の素材を決め納期、生地代等確認。</p> <p>○11月2日(金)アルミサポート打合せ会を開催。茶道具の試作について協議。結論としては、茶道具は1000年の歴史があり簡単に新製品の開発は難しく、野点で使用するものならアルミでも可能となった。よって野遊びの道具として「おかもち」を試作することとなる。弁当箱+テーブルや金屏風になったりするお茶道具5セットぐらい。</p> <p>○11月6日(火)ロゴマークについての今後の進め方を協議。ロゴマークの使い道、ロゴマークテーマの統一化(足利幕府なのか足利婆沙羅なのか)を検討した結果、製品のシンボルとして足利婆沙羅をメインとしたロゴマークの製作をすることとなる。</p>

	<p>○11月13日(火)コシノジュンコ企画打合せ開催。来年2月6日に開催されるジャパンフェスティバル前夜祭のレセプションパーティーで使用される足利のアルミ製品の打合せ。過去2回の打合せした結果、最終的にランチョンマット、箸置き、行灯の3アイテムを試作することとなる。</p> <p>○11月17日(土)繊維サポート部会を開催。協議事項は次の2項目。①ターゲットの絞り込みについて(足利市の繊維の関係は、何でもできるという多様性があるため一つに絞りずらい欠点があるが、逆手にとり足利なら何でもできるという総合的産地としてのブランド作りをしていくこととした。②生地素材の進捗状況の確認をする。その他、コーディネーターの政所氏が、繊維メンバー事業所へ見学し、各事業所の特徴を確認した。</p>
4.	<p>糸魚川商工会議所 (日本唯一・糸魚川ヒスイブランド確立事業)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 公式事業なし 協力業者により、委員会コンセプトに基づいた試作品のデザイン考案と製造を継続的に行っている。 一月末、協力事業のデザイン画コンテスト表彰式に、業者による新デザイン製品の一部公開を考えている。</p>
	<p><担当者のコメント> 協力事業のヒスイジュエリーデザイン画コンテストの応募全国から予想以上に集まり、成果があった。成果を JAPAN ブランド事業につなげていきたい。</p>
5.	<p>甲府商工会議所 (ジュエリー産地山梨・産地ブランド「koo-fu」プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況> ◆企画に関するディレクション会議の開催 第7回 1.日時 平成19年11月1日(木)午後6時～ 2.場所 甲府商工会議所4階401会議室 第8回 1.日時 平成19年11月27日(火)午後1時～午後1時半 2.場所 甲府商工会議所4階応接室 ◆事業全体を確認するアクション会議の開催 第1回 1.日時 平成19年11月27日(火)午後1時30分～ 2.場所 甲府商工会議所2階201会議室 3.内容 JAPAN ブランド「Koo-fu プロジェクト」の事業について ◆「Koo-fuプロジェクト」に関するコレクション作成 ワークショップの開催 第5回 1.日時 平成19年11月5日(月)午後3時～5時 2.場所 甲府商工会議所4階402会議室 3.内容 アイコンづくりについて 第6回 1.日時 平成19年11月15日(木)午前10時～12時 2.場所 ナオト フカサワ デザイン事務所(東京都渋谷区神宮前5-7-20-4階) 3.内容 コレクションの作成について</p>
6.	<p>静岡商工会議所 (静岡家具ブランド推進プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p>

	<p>◆第5回ワーキング委員会(11/16)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルジオ・カラトローニ氏から照明器具を中心として4つの開発デザイン画の提示とコンセプトの説明があった。引き続き、第4回ワーキング委員会で提示されたデザインに対して試作品の製作会社を決めた。 ・「2007東京国際家具見本市」出展についての最終確認を行った。 <p>◆2007東京国際家具見本市出展(11/21～24)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県家具工業組合所属事業所 11社(24小間)と当プロジェクト(2小間)が出展。 ・時間的に試作品の出展が難しくなり、パネル等を活用し、本プロジェクトのプロモーションを重視した展示を実施。プロジェクト名でもある「日本センス」についての意識調査を海外バイヤーや一般来場者に対して実施した。 ・見本市と連動させ、PR用のWebサイトを立ち上げ、アンケートで答えていただいた「日本センス」の内容をパネルやWebサイトに掲示した。 <p><今後の予定></p> <p>◆第2回委員会開催(12/11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイナー紹介 ・開発デザインのコンセプト等について ・2007東京国際家具見本市出展報告 <p>◆第6回ワーキング委員会開催(12/11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発デザインのコンセプトの提示について <p>◆ヨーロッパ国際見本市の現地調査(平成20年1/23～29)</p> <ul style="list-style-type: none"> メゾン・エ・オブジェ(パリ)の見本市を中心に次年度出展のための事前調査を実施する。 <p>◆第3回委員会開催予定(平成20年2月上旬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の成果報告 ・次年度以降の事業の方向性について
	<p><担当者のコメント></p> <p>限られた事業期間のなか、参画事業者、コーディネーターと事務局が密に連携を取りながら、今後の事業のスケジュール管理等をしっかりと行っていきたい。</p>
7.	<p>豊橋商工会議所 (『三河つくだ煮』ブランディング事業—MIKAWA TSUKUDANI COLLECTION—)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 11月2日～3日 委員による海外調査実施 FOOD KOREA 参加、JETRO ソウル事務所等により情報収集 ● 11月6日 第5回三河つくだ煮ブランディング推進委員会開催 <ol style="list-style-type: none"> ①委員による海外調査の報告(韓国、FOOD KOREA ほか) ②「三河つくだ煮」ロゴマーク等のデザイン検討 ③講義「成功するブランドマーケティング戦略の取り組み方2」(日野眞明氏) ● 11月19日 第6回三河つくだ煮ブランディング推進委員会開催 <ol style="list-style-type: none"> ①19年度事業の進捗確認 ②「三河つくだ煮」ロゴマークの基本デザイン決定 ③「三河つくだ煮」サンプルセットの検討 ④講義「ブランド作りのケーススタディ」
	<p><担当者のコメント></p> <p>ロゴマークの基本デザインが決定し、今後、パンフレットや商品のサンプルセットに展開し、展示会等で使用していく予定である。</p>
8.	<p>瀬戸商工会議所 (『瀬戸・究極のせとものプロジェクト』ブランド確立推進事業)</p>

	<p><今月の事業実施状況> 11月2日(金) 第6回作業部会 (株)ブランド総合研究所の田中章雄氏を専門家として招聘して、展示会(ドームやきものワールド2007)出展についての検討をした。 11月16日(金)~20日(火)に行われた「ドームやきものワールド2007」に出展した。</p>	
	<p><担当者のコメント> 初めての大規模な展示会への出展であったため、不安な部分があったが無事終了することができた。</p>	
<p>9.</p>	<p>蒲郡商工会議所 (三河繊維製品のブランド確立プロジェクト)</p>	
	<p><今月の事業実施状況> ・H19.11.5 専門家メンバー3名(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏)事業遂行打合せ。(於:東京) JAPANブランド「企画・デザイン」で抽出し、作成したデザイン画の検討およびデザイン制作の分担とスケジュール。 ・H19.11.23 専門家メンバー3名(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏)事業遂行打合せ。(於:東京) 3グループの柄(波、雲、霞、草花)プリント・ジャガードデザイン画の検討。特殊加工(箔、フロッキー、オパール等)検討。 ・H19.11.30 JAPANブランド育成支援事業第5回事業推進打合せ。 開発素材検討(第5回目)打合せ。専門家メンバー3名(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏)ほか10名出席。(於:蒲郡商工会議所101会議室) 波柄・草柄・蒲の穂柄他デザイン画12点について、デザイン内容、色彩・配色等の説明。参加事業所よりの生地・素材サンプルを交えて検討ミーティング。ファブリック設計から試作依頼。試作制作の日程確認。</p>	
<p>10.</p>	<p>大野商工会議所・勝山商工会議所 (『醗酵によるまちづくりを目指して』)</p>	
	<p><今月の事業実施状況> 11月12日 醗酵まつり打合せ (1)醗酵食研究会の両部会長と事務局により、(仮称)奥越前醗酵まつり(以下:醗酵まつり)の実施内容について検討を行う。 11月13日 醗酵食研究会合同部会 (1)醗酵まつりの実施概要について説明を行う。 (2)醗酵まつりの際に行う、展示、試食、研究品の紹介方法について説明を行う。 (3)醗酵まつりの際に行う、地域の醗酵をPRするための「おもてなし鍋」について協議がされる。 11月20日 醗酵まつり打合せ (1)醗酵食研究会の両部会長と事務局により、醗酵まつりについて協議を行う 11月21日 第10回検討委員会の開催 (1)醗酵まつり事業について、正式名称や実施内容について協議がされ、名称は「奥越前醗酵まつり」と決定し、実施内容について検討委員会の承認を得る。 (2)小泉武夫氏講演会の当日の運営計画について協議及び確認を行う。</p>	
<p>11.</p>	<p>鯖江商工会議所 (本質的な本格的な漆の伝統工芸品「REAL JAPAN ブランド」の展開)</p>	
	<p><今月の事業実施状況></p>	

	<p>試作品 職人ネットワーク構築</p> <p>①11月12日(月)、輪島へ行き、下地師、呂色師訪問。試作品の製造を依頼。 ②11月13日(火)、京都に行き、下地師、呂色師訪問。聞き取り調査のほか、試作品(花器)の製造を依頼。及び写真撮り。 ③11月15日(木)、輪島へ行き、下地師、呂色師訪問。写真撮り。</p> <p>展示会 国内展示会 日時:平成19年12月18日(火)~20日(木) 場所:福井県県民ホール</p>
	<p><担当者のコメント> 今月は、12月18日から開催される国内展示会に向けた準備等を重点的に行った。また、職人ネットワーク構築のため、京都へ訪問し、職人の技術を拝見しましたが、漆の性質等を熟知し、丁寧に繊細な仕事ぶりに感銘を受けた。 『REAL JAPAN』としてのブランドを構築するためには、本質的な部分を演出していく必要がある。試作品や展示会会場から本物の技術を持つ職人たちが時間を掛け作り上げたストーリーが醸し出されればと思う。</p>
12.	<p>鳥取商工会連合会 (INABA(因幡)ブランド新商品開発プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 20年1月17日(木)から29日(火)までOZONE(東京都新宿区)で開催するINABA(因幡)ブランド「仕切り展示会」に向けて、参画事業者が8アイテムの試作品づくりを進めている。</p>
13.	<p>内子町商工会・五十崎支所 (Ja Gue Na(ジャゲナ)「和紙を使った生活空間の提案」)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>
14.	<p>香美市商工会(土佐打刃物 JAPANブランドプロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 11月6日 ・竹細工職人の工房を訪問し、道具と何が出来るかを検討 試作担当は宗石刃物製作所 11月29日 試作品計画打合せ</p>
15.	<p>大木町商工会 (国産い草を使った花ござブランド創生プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>